「かずや市長と語る市政懇談会」意見及び回答
（全国空き家アドバイザー協議会静岡県伊東支部設立準備会）

日時：令和８年１０月５日（月）１３時３０分～１４時３０分
場所：市長公室

① 特定居住支援法人活用についての伊東市の考え

② 全国空き家アドバイザー協議会の伊東支部による実施体制について

③ 二地域居住の宇佐美での小規模な実践と検証について

④ 関係部署との具体的な検討の開始について

「かずや市長と語る市政懇談会」意見及び回答
（全国空き家アドバイザー協議会静岡県伊東支部設立準備会）

意　　見
特定居住支援法人活用についての伊東市の考え 伊東市での二地域居住の相談・情報提供・普及から始め、市の取組を補完する業務をどのように考えていらっしゃるか教えてください。
回　　答
二地域居住につきましては、伊東市出身で市内に実家を所有しているものの、その活用に悩まれている方や、都市部にお住まいで、まずは二地域居住を始め、将来的な移住を検討される方など、さまざまな背景や目的を持つ方がいらっしゃると認識しております。 本市では、現在、移住相談を受け付けておりますが、都市部から伊東市への移住に当たっては、医療機関や交通機関など、生活環境に関する不安や懸念を一つひとつ解消していく必要があります。そのため、すぐに移住を決断することが難しい方に対し、二地域居住を移住に向けた中間的なステップとして位置付け、相談や支援を行う機関があれば、有効ではないかと考えております。 一方で、二地域居住の促進に当たっては、対象となる方のニーズや目的を整理し、どのような方に対して、どのような支援やアプローチを行っていくべきか、本市として体系的に検討していく必要があると考えております。 また、特定居住支援法人の制度につきましても、本市の既存の移住・定住施策や空き家対策との連携、役割分担などを含め、引き続き調査・研究を進めていきたいと考えております。

「かずや市長と語る市政懇談会」意見及び回答
（全国空き家アドバイザー協議会静岡県伊東支部設立準備会）

意　　見
全国空き家アドバイザー協議会の伊東支部による実施体制について 一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会を指定主体として想定し、設立予定の伊東支部を地域実施体制とする構想について、責任者、専門家連携・継続的な運営基盤を含めて協議したいと考えています。
回　　答
今後の空き家対策について、市としての取組や基本方針を整理するとともに、関係団体との連携の在り方やそれぞれの役割分担を明確にし、効果的かつ継続的に取り組むことができる実施体制の構築に向けて、担当課と継続的に実施している意見交換の場において、引き続き、協議していきたいと考えています。

「かずや市長と語る市政懇談会」意見及び回答
（全国空き家アドバイザー協議会静岡県伊東支部設立準備会）

意　　見
二地域居住の宇佐美での小規模な実践と検証について 伊東市出身で市内に実家を所有しているものの、その活用に悩まれている人の、実家等を活用する二地域居住の検証を、実際に私の実家をモデルケースとして、相談から継続的な来訪・地域参加までの支援を試行する可能性について相談したいです。（相談件数、継続来訪、住宅の利用継続等把握方法についても検討します。）また、防災との連携において、二地域居住しながら、災害時に避難場所として活用するという仕組みも検討しています。
回　　答
二地域居住しながら災害時に避難場所として活用するというご提案につきましては、実現に向けて検討すべき課題があると考えています。 具体的には、日常的な建物の管理体制や実家等の耐震性の確認、いつでも使用できる状態を維持していくことへの所有者にとっての負担、実家等を活用することによる所有者へのメリットの整理などを検討していく必要があると考えます。 また、提案に含まれる特定居住支援法人の役割や収益面での仕組みについても、あわせて整理する必要があると考えています。 そのため、現時点では、これらの課題を踏まえた上で、二地域居住の推進と災害時の避難場所としての活用を両立できる仕組みについて、実現可能性や運用面の課題を整理しながら、引き続き検討していきたいと考えています。

「かずや市長と語る市政懇談会」意見及び回答
（全国空き家アドバイザー協議会静岡県伊東支部設立準備会）

意　　見
関係部署との具体的な検討の開始について 建築住宅課、企画課をはじめとする関係人口・移住・防災・個人情報等の担当部署と指定方針、事務取扱要綱、審査基準、必要書類、庁内連携、計画、県との調整について、協議窓口と検討の進め方を相談したいと思います。
回　　答
伊東市としては、空き家対策、二地域居住の推進は、今後、重点的に取り組んでいくべき重要な施策の一つであると考えています。 今後も担当課と提案いただいた内容の課題の整理、関連する情報を共有しながら、市としての取組方針や関係部署との連携の在り方、関係団体との役割分担について検討を進めていき、空き家対策、二地域居住の推進に向けた取組を着実に進めていきたいと考えています。